

的場 かおり

法学研究科・教授（兼任）

【研究】

- ・拙著『プレスと検閲・政治・ジェンダー—近代ドイツ・ザクセンにおける出版法制の展開』（大阪大学出版会、2021年）が第43回日本出版学会奨励賞を受賞した。11月には受賞記念講演（『プレスと検閲』の歴史的諸相）を行った。
- ・大阪大学の研究を紹介するポータルサイト「ReSOU」・「究みのStoryZ」に研究が取り上げられ、これまでの研究内容や今後の展開などを発信する機会に恵まれた。
- ・東海ジェンダー研究所25周年を記念して開催された座談会「ジェンダー研究の輪を広げて社会課題を解決する新たな試みを」のメンバーに選ばれた。同研究所のこれまでの歩みを総括し、今後重点的に支援を行うべき分野や事業などについて意見交換を行った（同座談会の内容は25周年記念誌に掲載予定・令和5年4月刊行予定）。
- ・日本学術振興会 科学研究費助成事業基盤研究(C)「政治参加の自由にみる『未成年／後見』の歴史—日独の立法比較」の研究成果の一部を日本出版学会で『プレスと検閲』の歴史的諸相（日本出版学会）として報告した。

【教育】

- ・法学部「西洋法制史」はハイブリッド形式で講義を行った。適切な距離を確保したうえで、受講生同士が一緒に考えたり意見交換したりする機会を設定し、オンライン出席者も含め、受講生が主体的・積極的に授業参加できる、双方向型の講義を展開した。豊富なスライド資料を提示することで、配布したレジュメ以上の学びができるよう、工夫した。
- ・法学研究科「西洋法制史」「西洋法制史特殊講義」では、近現代のヨーロッパを代表する法学者を取り上げ、その法理論を吟味した。また、各受講者の研究テーマと関連づけ、法学者の理論や著作について議論を行った。
- ・大阪府立高津高校にて出張講義を行った。当日約100名の参加者があり、刑事司法の在り方について現行制度およびその歴史について解説した。西洋法制史も含めて法学を学ぶ意義と楽しさを説明した。

【管理運営】

- ・昨年度に引き続き、青雲会学内幹事を務めた。7月に開催された同会総会への出席や懸賞論文にかかる業務などを遂行した。
- ・法学会運営委員を務め、とくに紀要『阪大法学』の編集にかかる業務を担当した。

【社会貢献】

- ・和泉市の「個人情報保護審査会」、「情報公開審査会」、「行政不服審査会」、「政治倫理審査会」の各委員として、諮問のあった事案について審査を行った。
- ・大阪府の「情報公開審査会」委員（第二部会長代理）を務め、諮問のあった事案について審査を行った。
- ・大阪市の「人権施策推進審議会」委員を務め、諮問のあった事案について審議を行った。
- ・公益財団法人「東海ジェンダー研究所」評議員を務め、評議員会にて各種事業についての報告を受け、必要な決議を行った。